

スイス・グローバル・
リーダー・ファンド
（為替ヘッジあり）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	①スイス株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。なお、マザーファンドにおけるスイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオンバンケールブリヴェユービービーエスエー」に委託します。 ②主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニーへ集中投資します。 ③実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジにより、為替変動リスクを低減する運用を行います。 ④原則、年4回決算を行います。	
主要投資対象	スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）	スイス株式マザーファンド受益証券
	スイス株式マザーファンド	スイス株式
主な組入制限	スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	スイス株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

第37期（決算日 2026年3月4日）

第38期（決算日 2026年6月4日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）」は、このたび第38期の決算を行いましたので、第37期から第38期までの運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL  <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円			円	%	%	百万円
29期(2024年3月4日)	8,648			0	4.7	96.0	2,270
30期(2024年6月4日)	9,137			0	5.7	98.0	2,129
31期(2024年9月4日)	9,336			0	2.2	98.6	2,057
32期(2024年12月4日)	8,930			0	△4.3	93.2	1,801
33期(2025年3月4日)	9,450			0	5.8	95.4	2,199
34期(2025年6月4日)	9,167			0	△3.0	96.1	2,376
35期(2025年9月4日)	9,212			0	0.5	97.0	2,884
36期(2025年12月4日)	9,478			0	2.9	96.6	2,159
37期(2026年3月4日)	9,752			150	4.5	95.1	2,081
38期(2026年6月4日)	9,973			0	2.3	97.8	1,857

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。
(注3) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注4) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。
(注5) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

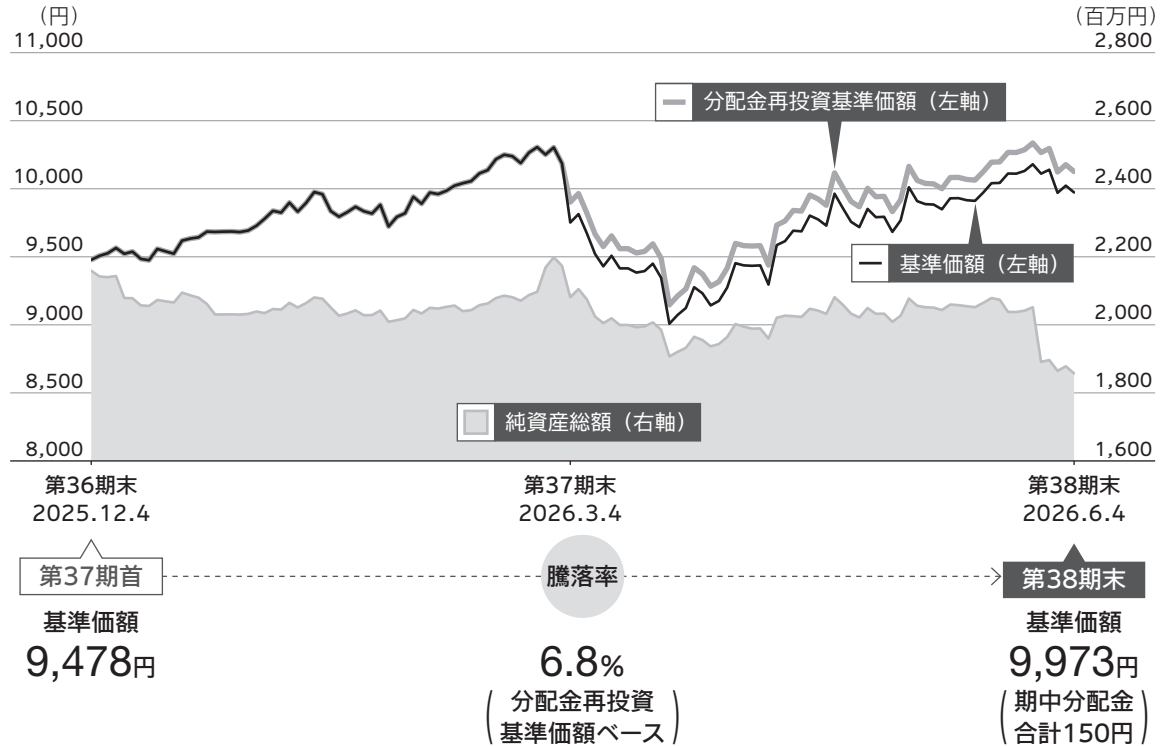
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落	率		
第37期	(期 首)	円		%	%	%
	2025年12月4日	9,478		—	96.6	—
	12月末	9,682		2.2	98.0	—
	2026年1月末	9,793		3.3	101.0	—
	2月末	10,251		8.2	90.1	—
第38期	(期 末)					
	2026年3月4日	9,902		4.5	95.1	—
	(期 首)					
	2026年3月4日	9,752		—	95.1	—
	3月末	9,176		△5.9	95.1	—
第38期	4月末	9,683		△0.7	97.4	—
	5月末	10,111		3.7	98.8	—
	(期 末)					
	2026年6月4日	9,973		2.3	97.8	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注2) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
(注3) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。
(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2025年12月4日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1 のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケル プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 基準価額の主な変動要因

スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

当期は、投資しているスイス株式マザーファンドが上昇したことにより、当ファンドの分配金再投資基準価額は上昇しました。

スイス株式マザーファンド

期中の騰落率は+11.6%となりました。

スイス株式市場が上昇したことに加え、スイスフランが対円で上昇したことなどがプラスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 投資環境

期初から2026年2月末頃まで、欧米の長期金利の低下や、ユーロ圏の主要国でのインフレ率の鈍化などを背景に、スイス株式市場は堅調に推移しました。

3月に入り、株式市場は米国とイスラエルによるイランへの攻撃を嫌気し、下落して始まりました。その後も、イランが無条件降伏の要求を拒否したことや、最高指導者に反米保守派が選出されたことなどを背景に原油価格が大幅に上昇しました。これを受けて欧米の長期金利も上昇し、投資家のリスク回避姿勢が強まる中で株式市場は続落しました。しかし3月下旬に入ると、売られ過ぎとの見方から割安感に着目した買いが入り、下げ止まる動きを見せました。期末にかけては、米国とイランの交渉進展への期待や、好決算を発表した銘柄を中心に買い戻しが進み、堅調に推移しました。



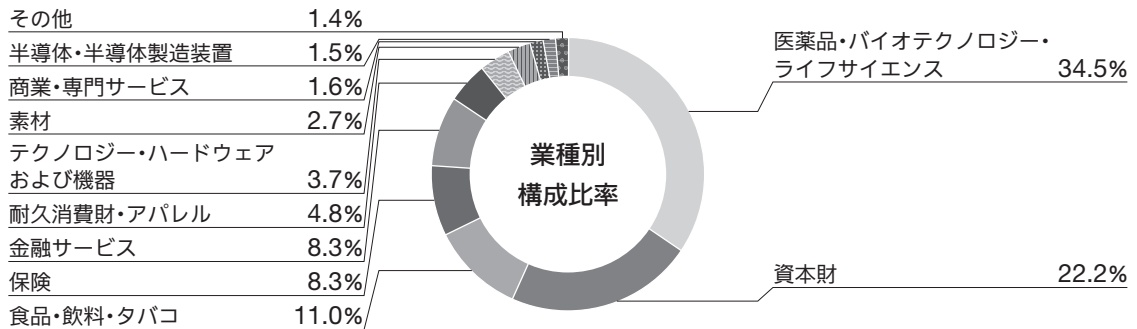
● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通してスイス株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。
また、実質スイスフラン建資産について、原則として為替ヘッジを行っています。

スイス株式マザーファンド

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。期末の株式組入比率は98.9%です。

- ・主な購入（ウエイトアップ）銘柄
ZURICH INSURANCE GROUP（保険）、ams-OSRAM AG（半導体・半導体製造装置）、SCHINDLER HOLDING（資本財）などを新規購入しました。
- ・主な売却（ウエイトダウン）銘柄
ALCON（ヘルスケア機器・サービス）、SONOVA HOLDING（ヘルスケア機器・サービス）などを全部売却しました。



注1．比率は、第38期末における外国株式の評価総額に対する割合。

注2．端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※ 世界No. 1 のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1 万口当たり・税引前）

項目	第37期 2025.12.5～2026.3.4	第38期 2026.3.5～2026.6.4
当期分配金	150	—
（対基準価額比率）	1.515%	—%
当期の収益	0	—
当期の収益以外	149	—
翌期繰越分配対象額	708	927

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

● 今後の運用方針

スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

今後も、マザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持します。なお、実質スイスフラン建資産について、原則として為替ヘッジを行います。

スイス株式マザーファンド

世界の株式市場は堅調なEPS（1株当たり純利益）成長が期待される一方、一部銘柄への偏りや地政学的リスクも抱えています。こうした中、スイス株式は、相対的に世界株式市場や米国株式市場との相関は低く、バリュエーションも魅力的です。業種構成やマクロ経済の安定性に支えられたディフェンシブな特性から下落耐性に優れ、中小型株を中心に企業業績の見通しも良好です。さらに、リスク回避局面でスイスフランが下支え要因として機能しています。当戦略では、ディフェンシブ銘柄と高成長銘柄をバランスよく組み合わせたポートフォリオを維持しています。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第37期～第38期 2025.12.5～2026.6.4		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	90円	0.921%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,782円です。
(投信会社)	(48)	(0.494)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(38)	(0.384)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの 管理等の対価
(受託会社)	(4)	(0.044)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.004	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{各期中の売買委託手数料}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.004)	
(c) その他費用	3	0.027	(c) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(2)	(0.022)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	93	0.952	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

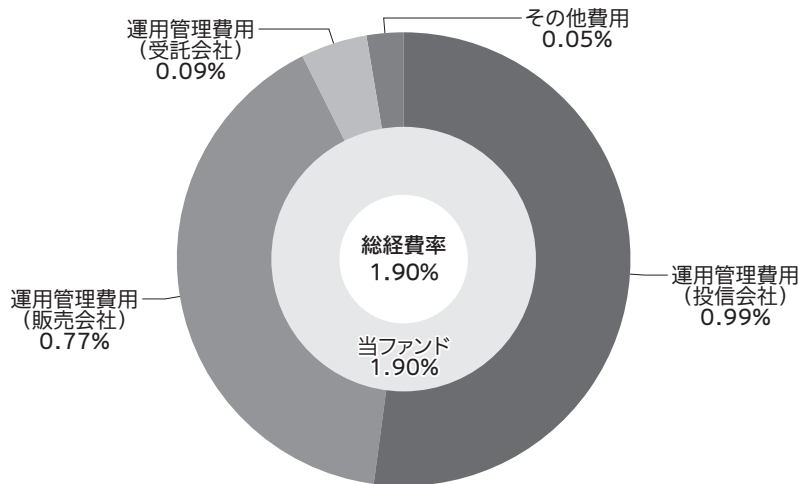
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.90%**です。



注１．当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注２．各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注３．各比率は、年率換算した値です。

注４．当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注５．上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年12月5日～2026年6月4日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第37期～第38期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
スイス株式マザーファンド	千口 4,516	千円 33,000	千口 76,507	千円 530,000

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

○株式売買比率

（2025年12月5日～2026年6月4日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第37期～第38期
	スイス株式マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	11,293,360千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	24,559,013千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

（注3）邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

（2025年12月5日～2026年6月4日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年6月4日現在）

親投資信託残高

銘 柄	第36期末	第38期末	
	口 数	口 数	評 価 額
スイス株式マザーファンド	千口 329,122	千口 257,131	千円 1,836,847

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、第38期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

（2026年6月4日現在）

項 目	第38期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
スイス株式マザーファンド	1,836,847	97.6
コール・ローン等、その他	44,575	2.4
投資信託財産総額	1,881,422	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）スイス株式マザーファンドにおいて、第38期末における外貨建資産（25,676,009千円）の投資信託財産総額（26,024,905千円）に対する比率は、98.7%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、第38期末における邦貨換算レートは、1スイス・フラン＝202.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第37期末	第38期末
	2026年3月4日現在	2026年6月4日現在
	円	円
(A) 資産	3,990,607,576	3,620,110,426
コール・ローン等	118,415,707	44,574,268
スイス株式マザーファンド(評価額)	2,002,834,298	1,836,847,626
未収入金	1,869,355,625	1,738,687,800
未収利息	1,946	732
(B) 負債	1,909,599,068	1,762,774,830
未払金	1,867,667,500	1,741,741,660
未払収益分配金	32,008,232	—
未払解約金	462,752	11,602,920
未払信託報酬	9,411,874	9,380,849
その他未払費用	48,710	49,401
(C) 純資産総額(A－B)	2,081,008,508	1,857,335,596
元本	2,133,882,199	1,862,334,177
次期繰越損益金	△ 52,873,691	△ 4,998,581
(D) 受益権総口数	2,133,882,199口	1,862,334,177口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,752円	9,973円

（注1）当作成期間（第37期～第38期）における期首元本額2,278,101,246円、期中追加設定元本額185,963,594円、期中一部解約元本額601,730,663円

（注2）第37期末における1口当たりの純資産総額 0.9752円

第38期末における1口当たりの純資産総額 0.9973円

（注3）第37期末における元本の欠損金額 52,873,691円

第38期末における元本の欠損金額 4,998,581円

○損益の状況

項 目	第37期	第38期
	2025年12月5日～ 2026年3月4日	2026年3月5日～ 2026年6月4日
	円	円
(A) 配当等収益	123,764	104,749
受取利息	123,764	104,749
(B) 有価証券売買損益	90,249,566	49,541,766
売買益	200,632,303	63,486,662
売買損	△110,382,737	△13,944,896
(C) 信託報酬等	△9,460,584	△9,430,250
(D) 当期損益金 (A + B + C)	80,912,746	40,216,265
(E) 前期繰越損益金	△6,396,006	36,613,261
(F) 追加信託差損益金	△95,382,199	△81,828,107
(配当等相当額)	(108,720,049)	(95,776,862)
(売買損益相当額)	(△204,102,248)	(△177,604,969)
(G) 計 (D + E + F)	△20,865,459	△4,998,581
(H) 収益分配金	△32,008,232	0
次期繰越損益金 (G + H)	△52,873,691	△4,998,581
追加信託差損益金	△95,382,199	△81,828,107
(配当等相当額)	(108,720,638)	(95,933,135)
(売買損益相当額)	(△204,102,837)	(△177,761,242)
分配準備積立金	42,508,508	76,829,526

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) スイス株式マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の50の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程（2025年12月5日～2026年6月4日）は以下の通りです。

項 目	2025年12月5日～ 2026年3月4日	2026年3月5日～ 2026年6月4日
a. 配当等収益(費用控除後)	141,784円	19,469,556円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	35,332,715円	20,746,709円
c. 信託約款に規定する収益調整金	108,720,638円	95,933,135円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	39,042,241円	36,613,261円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	183,237,378円	172,762,661円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	858円	927円
g. 分配金	32,008,232円	0円
h. 分配金(1万口当たり)	150円	0円

○分配金のお知らせ

	第37期	第38期
1 万口当たり分配金（税込み）	150円	0円

<分配金をお支払いする場合>

・分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

<分配金を再投資する場合>

・お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

<課税上の取扱いについて>

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者に対する課税
税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

○お知らせ

- ・「一般社団法人投資信託協会」の名称が「一般社団法人資産運用業協会」に変更されたため、投資信託約款に所要の変更を行いました（2026年4月1日）。

スイス株式マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2026年 6 月 4 日）

＜計算期間 2025年 6 月 5 日～2026年 6 月 4 日＞

スイス株式マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	①信託財産の成長を図ることを目指します。 ②運用にあたっては、スイス株式等の運用指図に関する権限をユニオン パンケール プリヴェ ユービーピー エスエーに委託します。
主要投資対象	スイス株式
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
11期(2022年 6 月 6 日)	39,744		3.5	98.9	—	25,278
12期(2023年 6 月 5 日)	45,274		13.9	98.7	—	21,051
13期(2024年 6 月 4 日)	54,246		19.8	99.0	—	19,706
14期(2025年 6 月 4 日)	55,691		2.7	99.0	—	18,945
15期(2026年 6 月 4 日)	71,436		28.3	98.9	—	25,960

(注1) 基準価額は1万口当たり（以下同じ）。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニー[※]へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに合った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1 のリーディングカンパニーとは「ユニオン パンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額	株 組 入 比 率	式 率	株 先 物 比 率	式 率
				騰 落 率				
	(期 首)		円	%		%		%
	2025年 6 月 4 日		55,691	—		99.0		—
	6 月末		57,432	3.1		99.0		—
	7 月末		59,426	6.7		99.0		—
	8 月末		59,213	6.3		99.2		—
	9 月末		58,864	5.7		99.1		—
	10 月末		61,926	11.2		99.5		—
	11 月末		63,934	14.8		99.6		—
	12 月末		66,804	20.0		98.9		—
	2026年 1 月末		68,321	22.7		98.9		—
	2 月末		71,985	29.3		95.6		—
	3 月末		64,825	16.4		98.9		—
	4 月末		69,418	24.6		99.1		—
	5 月末		72,804	30.7		99.8		—
	(期 末)							
	2026年 6 月 4 日		71,436	28.3		98.9		—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

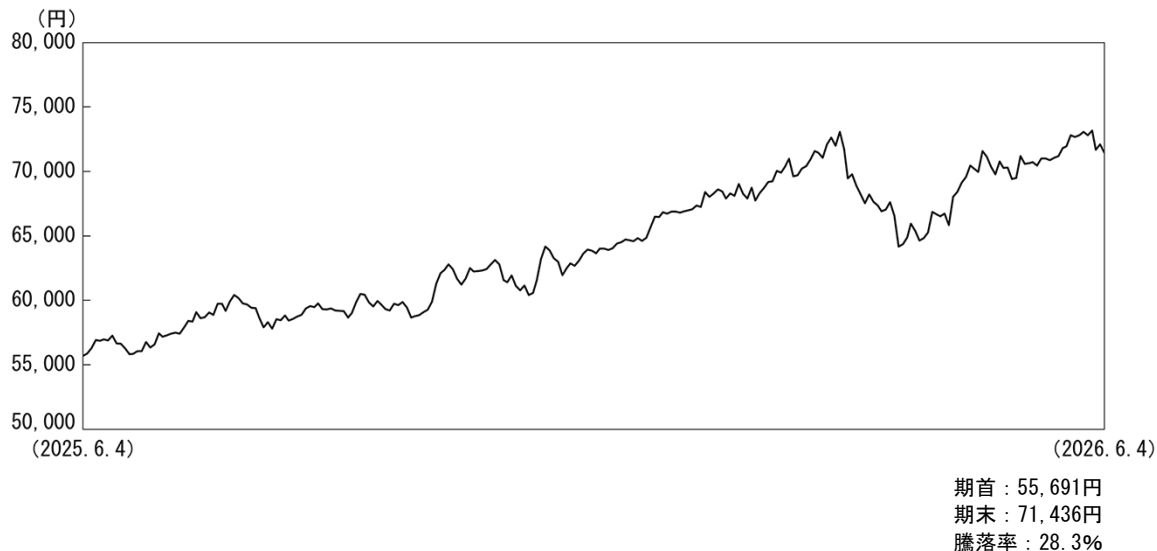
(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン パンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○運用経過

(2025年6月5日～2026年6月4日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は+28.3%となりました。スイス株式市場が上昇したことに加え、対円でスイスフランが上昇したことが基準価額の押し上げ要因となりました。

■投資環境

期初から2025年10月にかけて、良好な企業業績、トランプ大統領のウクライナ・ロシアの首脳協議調整報道、FRB（米連邦準備理事会）理事の利下げ示唆などが上昇要因となる一方、米国の景気悪化を示す指標の発表や、トランプ大統領の対中追加関税表明と中国報復警告による米中対立懸念などが下落要因となり、もみ合いでの推移が続きました。11月から2026年2月末頃までは、欧米の長期金利の低下や、ユーロ圏の主要国でのインフレ率の鈍化などを背景に、スイス株式市場は堅調に推移しました。3月に入り、株式市場は米国とイスラエルによるイランへの攻撃を嫌気し、下落して始まりました。その後も、イランが無条件降伏の要求を拒否したことや、最高指導者に反米保守派が選出されたことなどを背景に原油価格が大幅に上昇しました。これを受けて欧米の長期金利も上昇し、投資家のリスク回避姿勢が強まる中で株式市場は続落しました。しかし3月下旬に入ると、売られ過ぎとの見方から割安感に着目した買いが入り、下げ止まる動きを見せました。期末にかけては、米国とイランの交渉進展への期待や、好決算を発表した銘柄を中心に買い戻しが進み、堅調に推移しました。

為替市場は、他国との金利差から円が売られ、安全資産としてスイスフランが買われたことなどからスイスフランは対円で上昇しました。

株式指数の推移



為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。

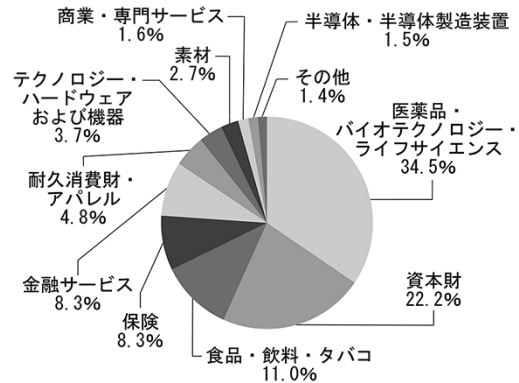
・主な購入（ウエイトアップ）銘柄

ZURICH INSURANCE GROUP（保険）、ams-OSRAM AG（半導体・半導体製造装置）、SCHINDLER HOLDING（資本財）などを新規購入しました。

・主な売却（ウエイトダウン）銘柄

ALCON（ヘルスケア機器・サービス）、SONOVA HOLDING（ヘルスケア機器・サービス）、SIG GROUP（素材）などを全部売却しました。

業種別構成比率



（注1） 比率は、第15期末における外国株式の評価総額に対する割合。

（注2） 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

■今後の運用方針

世界の株式市場は堅調なEPS（1株当たり純利益）成長が期待される一方、一部銘柄への偏りや地政学的リスクも抱えています。こうした中、スイス株式は、相対的に世界株式市場や米国株式市場との相関は低く、バリュエーションも魅力的です。業種構成やマクロ経済の安定性に支えられたディフェンシブな特性から下落耐性に優れ、中小型株を中心に企業業績の見通しも良好です。さらに、リスク回避局面でスイスフランが下支え要因として機能しています。当戦略では、ディフェンシブ銘柄と高成長銘柄をバランスよく組み合わせたポートフォリオを維持しています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025 年 6 月 5 日～2026 年 6 月 4 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 5 (5)	% 0.007 (0.007)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	35 (34) (0)	0.053 (0.053) (0.001)	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	40	0.060	
期中の平均基準価額は64,579円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2025 年 6 月 5 日～2026 年 6 月 4 日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	スイス	百株 4,399 (126)	千スイス・フラン 47,583 (△ 178)	百株 4,682	千スイス・フラン 39,413

(注1) 金額は受渡代金。
(注2) 単位未満は切捨て。
(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 株 式 売 買 比 率

(2025 年 6 月 5 日～2026 年 6 月 4 日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	17,162,439千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	22,938,852千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.74

(注1) 単位未満は切捨て。
(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。
(注3) 邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2025年6月5日～2026年6月4日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年6月4日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
FISCHER (GEORG)-REG		250	179	775	156,795	資本財
SIKA INHABER		181	55	831	168,032	素材
LINDT & SPRUENGLI AG-PC		2	1	1,195	241,618	食品・飲料・タバコ
GIVAUDAN		8	9	2,600	525,658	素材
ZURICH INSURANCE GROUP AG		—	128	7,040	1,423,261	保険
DORMAKABA HOLDING AG		8	—	—	—	資本財
NOVARTIS AG-REG SHS		1,092	1,186	13,471	2,723,427	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ABB LTD		1,575	1,413	12,091	2,444,350	資本財
ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN		382	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REGISTERED-B		1,525	1,655	12,790	2,585,719	食品・飲料・タバコ
HUBER + SUHNER AG-REG		—	35	999	202,066	資本財
SONOVA HOLDING AG-REG		53	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LONZA GROUP AG-REG		90	108	5,316	1,074,742	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SKAN GROUP AG		81	87	439	88,900	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BUCHER INDUSTRIES AG-REG		43	4	135	27,448	資本財
PARTNERS GROUP HOLDING AG		19	11	804	162,585	金融サービス
SCHINDLER HOLDING-PART CERT		—	65	1,695	342,807	資本財
BURCKHARDT COMPRESSION HOLDI		21	18	925	187,083	資本財
GEBERIT AG-REG		43	53	2,711	548,097	資本財
SWISS RE LTD		326	308	3,535	714,696	保険
CIE FINANC RICHEMONT-A		172	373	6,156	1,244,617	耐久消費財・アパレル
COMET HOLDING AG-REG		40	47	1,740	351,889	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SIG GROUP AG		806	—	—	—	素材
SENSIRION HOLDING AG		57	109	965	195,215	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALCON INC		564	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
SANDOZ GROUP AG		696	690	4,343	878,030	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SGS SA-REG		194	226	1,988	401,925	商業・専門サービス
BACHEM HOLDING AG		132	142	968	195,714	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INFICON HOLDING AG-REG		93	110	1,935	391,268	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ACCELERON INDUSTRIES AG		723	364	2,842	574,654	資本財
BELIMO HOLDING AG-REG		31	28	2,517	508,840	資本財
AMS AG		—	876	1,864	376,938	半導体・半導体製造装置
STRAUMANN HOLDING AG-REG		115	186	1,748	353,499	ヘルスケア機器・サービス
GALDERMA GROUP AG		246	264	4,296	868,632	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UBS GROUP AG		2,595	2,599	9,736	1,968,394	金融サービス
ROCHE HOLDING AG		—	480	14,986	3,029,714	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DORMAKABA HOLDING AG		—	199	1,015	205,250	資本財
VAT GROUP AG		38	40	2,508	507,149	資本財
合 計	株 数 ・ 金 額	12,219	12,063	126,973	25,669,027	
	銘 柄 数 < 比 率 >	32	33	—	<98.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	25,669,027	98.6
コール・ローン等、その他	355,878	1.4
投資信託財産総額	26,024,905	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 当期末における外貨建資産 (25,676,009千円) の投資信託財産総額 (26,024,905千円) に対する比率は、98.7%です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、当期末における邦貨換算レートは、1 スイス・フラン=202.16円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	26,024,905,262
コール・ローン等	291,283,169
株式(評価額)	25,669,027,412
未収入金	64,590,006
未収利息	4,675
(B) 負債	64,444,377
未払金	64,444,377
(C) 純資産総額(A－B)	25,960,460,885
元本	3,634,073,829
次期繰越損益金	22,326,387,056
(D) 受益権総口数	3,634,073,829口
1万口当たり基準価額(C／D)	71,436円

(注1) 信託財産に係る期首元本額3,401,955,381円、期中追加設定元本額764,733,731円、期中一部解約元本額532,615,283円
(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳
 スイス・グローバル・リーダー・ファンド 3,376,941,903円
 スイス・グローバル・リーダー・ファンド (為替ヘッジあり) 257,131,926円
(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 7.1436円

○損益の状況 (2025年6月5日～2026年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	354,599,372
受取配当金	353,560,849
受取利息	1,038,523
(B) 有価証券売買損益	5,402,513,857
売買益	7,674,837,915
売買損	△ 2,272,324,058
(C) 保管費用等	△ 12,410,263
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	5,744,702,966
(E) 前期繰越損益金	15,543,802,538
(F) 追加信託差損益金	4,098,266,269
(G) 解約差損益金	△ 3,060,384,717
(H) 計(D＋E＋F＋G)	22,326,387,056
次期繰越損益金(H)	22,326,387,056

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

・「一般社団法人投資信託協会」の名称が「一般社団法人資産運用業協会」に変更されたため、投資信託約款に所要の変更を行いました (2026年4月1日)。